

小林市行財政改革推進プラン2026（案）に係る意見募集（パブリック・コメント手続）の結果

1 募集期間 令和8年2月20日（金曜）から令和8年3月22日（日曜）まで

2 意見提出件数 3件（提出者数1人）

3 提出された意見と市の考え方

No.	意見箇所	意見	市の考え方
1	実施プラン5ページ	<p>持続可能な行政経営の確立 運転業務の検討について</p> <p>現在、バス業務については、行政の行事、スポーツ大会等の活用、議会の行政視察等、効率的に利用されている。又、予想される南海トラフ地震、大規模災害の発災時の避難者の救援活動には、大型バスは必要である。よって、増車した体制づくりを望む。</p>	御提案・御指摘については、今後の検討の際に参考とさせていただきます。
2	実施プラン10ページ	<p>出張所機能の最適化に向けた検討</p> <p>特に西小林地区の減少はあるが、現在でも約3,800名は居住している。窓口件数は減少傾向にあっても、市（国保・後期高齢→はりきゅうマッサージ証交付、車庫証明、農業委員会、水道料、リサイクル現況報告）への届書、報告書、現況届、アンケート、図書貸出など地域行政を担っていることを見逃してはならない。検討はすべきであるが、現状分析を十分図ることを望む。</p>	御提案・御指摘については、今後の検討の際に参考とさせていただきます。
3	実施プラン12ページ	<p>持続可能性を高める人材活用 人事交流の促進</p> <p>最近では、他団体への職員の派遣経験が、早期退職したり、他団体へ就職したりする現状があると聞く。市の組織力の強化も職員の資質向上につながらない人事交流（派遣を含む）は再考すべき。</p>	御提案・御指摘については、今後の検討の際に参考とさせていただきます。